

5月16日（金） 総務文教常任委員会

調査件名

- 広野駅周辺開発について
- 給食センターの改修について
- 所管施設の調査について
 - ・ ニツ沼総合公園
 - ・ 二ツ沼総合公園（合宿の宿、トロピカルフルーツミュージアム）

総務文教

広野駅周辺開発

● 駅東側産業団地
二光製作所社屋の地鎮祭が4月24日に執り行われ、令和8年1月完成、年度内に開所する予定とのことでした。

● 新広野駅舎
工事の入札を5月末に実施予定で、防災機能とコミュニケーション施設が一体化した、新たな広野駅交流施設として整備することとした。

● 駅東ニュータウン
（株）ファーストホーム、（株）一条工務店、（株）ランドエル、（株）イフエステート（株）が、パナソニックホームズ（株）から当地域の区画を購入し、それ

ぞれの顧客に販売する予定とのことでした。



建設が始まった二光製作所
（駅東側産業団地）

総務文教

給食センターの建設

● 建設工事
3月末までの給食センターの建設工事の現在の進捗状況は、基礎コンクリート、土間コンクリート、1階スラブコンクリート、鉄骨

建方、胴縁、階段・デッキコンクリートの工事が完了し、59%の進捗率で計画に対して滞りなく進んでいるとのことでした。

総務文教

ニツ沼総合公園

● 合宿の宿

平成2年に宿泊棟として建築され、平成18年にスポーツ合宿等に適した宿泊施設として整備し、年間約500件ほどの利用があるとのことでした。

● トロピカルフルーツミュージアム
平成12年から13年に体験農園として整備され、現在はバナナの栽培施設として使用されているとのことでした。

特別

議会政治 倫理条例

● 方向性
議員は公職者としての高い倫理観と深い見識により、自ら定める明確な政治倫理基準に基づき、町民に対し説明責任を果たしていく必要がある、議員と町民との信頼関係を築く基盤とする政治倫理条例を策定すべきとの認識に基づき建設的に協議していくことを全員が了承しました。

● 調査計画

本年6月下旬を目途に政治倫理等に関する基礎研修を受講し、7月下旬には先進町の事例を参考に条例制定に向けての議論を開始、その後条例内の項目整理を行い、法律との整合性を図りながら協議を重ね12月定例会での議員発議を目標とすること全員が了承しました。

報告

を報告します

委員会

各常任委員会の活動状況

産業厚生

林専道狼山叶沢線

● 整備状況

1～4工区については完成、5～6工区については令和7年7月末の完成予定で工事を進めており、令和7年4月末現在の進捗率は5工区が70%、6工区が15%で、6工区については岩盤の出現や湧水の発生等により進捗が遅れており、工期が延長となる見込みとのことでした。

7～8工区については県との設計協議において、国から盛土勾配を緩やかにするよう修正指示があり、構造物の設置も含めた設計の修正が必要となっており、また補助事業費の都合により施工延長を短くし、9～10工区の施工延長を相当分長くする予定とのことでした。

産業厚生

広野浄化センター

● 施設概要

定住人口と交流人口を合わせて想定した9830人相当の下水処理能力を有する施設として平成5年に供用を開始、処理能力には余裕があり、新規接続も可能な状況とのことでした。

● 管渠のメンテナンス
7年に1回の頻度でマンホールの蓋や流入・吐出口に亀裂やひびが入っていないかなどを目視点検する業務を委託して実施しているとのことでした。

産業厚生

農業集落 排水処理施設

● 施設概要

上浅見川地区の施設は400人相当の下水処理能力を有する施設として平成12年に供用を開始、処理水は消毒槽で塩素滅菌して浅見川に放流しているとのことでした。

● 施設概要

二本棚地区の施設は170人相当の下水処理能力を有する施設として平成14年に供用を開始、処理水は消毒槽で塩素滅菌して杉内川に放流しているとのことでした。

● 施設概要

新規接続は両施設とも処理能力の都合によりできない状況となっており、町の補助事業を使って浄化槽を設置していただくことになるとのことでした。

汚泥は両施設ともに富岡町の双葉環境センターで脱水し、栃木県の最終処分場に搬出しているとのことでした。

5月15日（木） 産業厚生常任委員会

調査件名

- 林業専用道整備事業（狼山叶沢線）について
- 所管施設の調査について
 - ・ 広野浄化センター
 - ・ 農業集落排水処理施設（上浅見川地区、二本棚地区）



出現した岩盤（6工区）



広野浄化センター